

南アフリカ

◇基本情報

【首都】 プレトリア (行政) ケープタウン (立法) ブルームフォンテン (司法)

【面積】 1,219,090 km² (日本の 3.2 倍)

【人口】 約 6,100 万人 (2022 年時点)

【大統領】 シリル・ラマポーザ

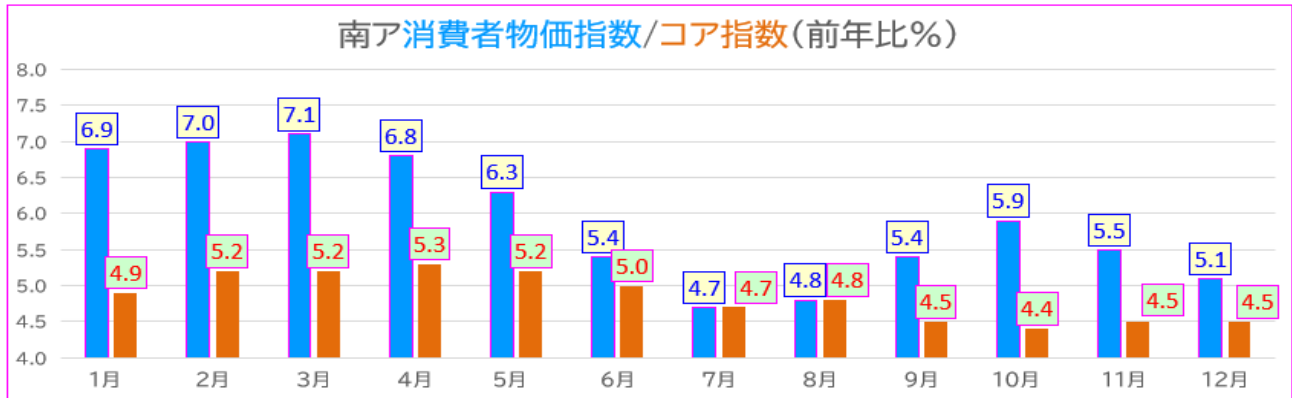
【通貨】 南アフリカランド

【経済規模】 GDP 6,624.83(10 億ランド、2022 年)

インフレ率:5.1% (2023 年 12 月時点) 失業率:31.9% (2023 年 7-9 月期)

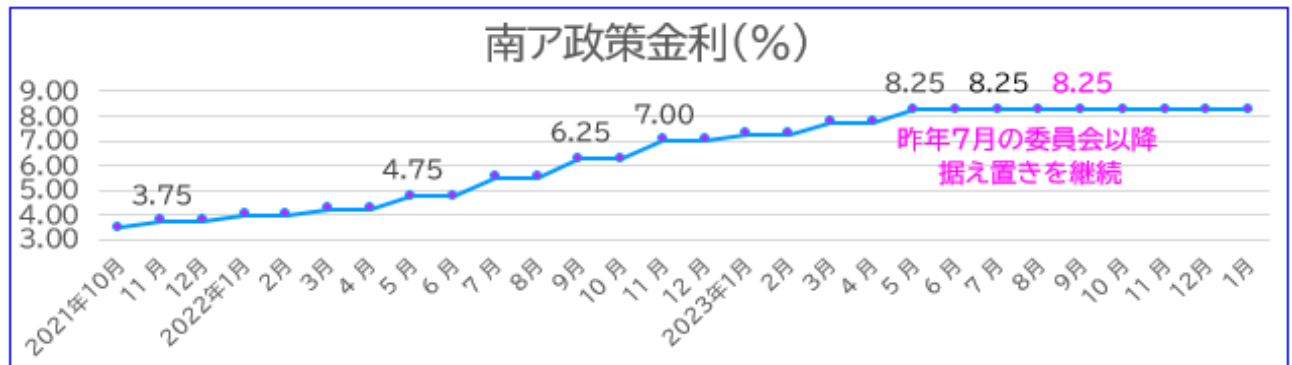
◇政策金利

1 月 25 日の金融政策委員会では 4 会合連続で政策金利を 8.25%に据え置くことを決定。インフレの上昇が一服し、消費者物価指数(前年比)は、昨年 6 月以降 7 ヶ月連続で中銀のインフレ目標(3.0~6.0%)内に収まっている状況が続いており、食料品/エネルギーを除くコア指数も昨年 7 月以降 6 ヶ月連続で 5.0%を下回っています。しかし、今年 8 月中旬までに総選挙が実施され、与党 ANC(アフリカ民族会議)が議席を減らすことが確実視される中、現政権が選挙対策として景気刺激策を打ち出すことも想定され、歳出増による財政悪化が警戒されることから、当面政策金利を据え置くと思われます。



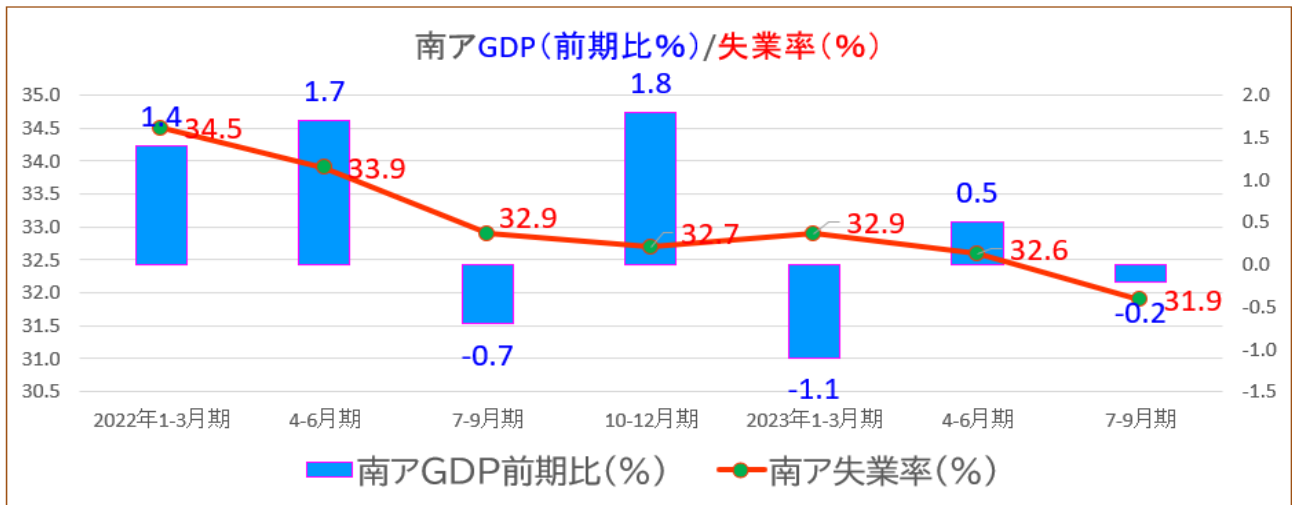
※出所: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

総選挙実施までにインフレ率が中銀のインフレ目標の下限(3.0%)にどの程度接近するか、あるいは慢性的な電力不足により景気が一段と悪化し利下げを余儀なくされるかが今後の注目点となります。



※出所: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

◇南アフリカ経済



※出所: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

南アフリカ経済は慢性的な電力不足によるインフラの機能不全が幅広い経済活動の足かせになる状況が続いています。そのため、7-9月期 GDP は、農業/鉱工業/建設業の生産減少を背景に前期比-0.2%へ減速、前年同期比でも-0.7%と低下しました。また、前期は成長に寄与した電力不足の克服に向けた民間部門を中心とする再生可能エネルギーへの投資が7-9月期は失速したことも、マイナス成長につながった一因とされます。また、失業率は、改善傾向が見られるものの、依然として30%を上回る水準で高止まりが続いています。3月5日に発表される10-12月期 GDP についても、南アフリカ最大の貿易相手国である中国の景気減速の影響が懸念されることから大幅な回復は期待できないと思われます。

今後の南アフリカ経済については、計画停電が長期化する中で民間部門による再生可能エネルギー関連投資の活発化により電力生産/供給に底打ちの兆しがみられるなど最悪期を過ぎつつある兆候がより鮮明になるか、また、中国当局の景気対策により中国経済が徐々に回復に向かうかが回復のカギとなります。そして、GDP が徐々に改善しプラス成長となり、失業率も30%割れが定着するまでは、予断を許さない状況が続くと思われます。

為替市場に目を向けると、米国の利下げが視野に入ったことから、ランドの対ドルでの下値をサポートすると思われます。また、ランド円は、昨年11月半ばの8円33銭を高値に12月上旬に7円56銭まで下落して以降、7円50銭が底堅い一方で、8円を回復できない上値の重さも意識され7円台後半での小幅な値動きが続いています。

ただ、南アフリカ経済が抱える財政悪化、電力不足といった課題の克服に向けて明確な成長戦略を打ち出すことができない限り、対円でも対ドルでもランドの下値リスクが意識される状況が今後も続くことになりそうです。

本レポートに関するご注意事項

・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。

・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

手数料及びリスク情報等

・SBI 証券で取り扱っている商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所 CFD（くりつく株 365）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI 証券 WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。